

**【イベント名】**  
第2回 アジア超音波内視鏡テレカンファレンス

**【期日】** 2019.07.04

**【会場】**  
九州大学病院（日本）、北九州市立 医療センター（日本）、  
チュラロンコン大学（タイ）、マラヤ大学（マレーシア）、  
インドネシア大学（インドネシア）、チョーライ病院（ベトナム）、復旦大学中山病院（中国）

**【概要】**  
第2回のアジア超音波内視鏡テレカンファレンスが開催された。本カンファレンスの目的は胆膵疾患、特に膵癌に対する超音波内視鏡(EUS)関連手技の有用性を共有し、膵癌診療の向上を目指すことである。今回は九州大学、北九州市立医療センターとアジア各国の施設が参加した。インドネシアとマレーシアにおけるEUS-FNAの現状について動画を交えてプレゼン頂き、活発な討議が行われた。



オーガナイザーを務めるDr.藤森。

モニタに映し出される接続施設。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



提示された超音波内視鏡動画。

提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



インドネシア大学の様子。

九州大学病院の様子。

撮影場所：インドネシア大学

撮影場所：九州大学病院